

福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた
研究開発・人材育成に係る文部科学省委託事業

平成27年10月29日
文部科学省研究開発局

1. 人材育成 (研究期間：5年、1課題当たり年間3千万円～1億円程度)

中核機関 (事業代表者)	連携機関 (再委託先)	課題名
平成26年度採択課題		
東北大学 (原 信義)	福島大学、福島工業高等専門学校	廃止措置のための格納容器・建屋等信頼性維持と廃棄物処理・処分に関する基盤研究及び中核人材育成プログラム
東京大学 (岡本 孝司)	福島大学、神戸大学	遠隔操作技術及び核種分析技術を基盤とする俯瞰的措置人材育成
東京工業大学 (小原 徹)	東京都市大学、東海大学、 芝浦工業大学、東京医科歯科大学	廃止措置工学高度人材育成と基盤研究の深化
平成27年度採択課題		
福井大学 (安濃田 良成)	大阪大学、九州大学、 京都大学、福井工業大学、 大阪府立大学、 公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター、 日本原子力研究開発機構	福島第一原子力発電所の燃料デブリ分析・廃炉技術に関わる研究・人材育成
福島工業高等専門学校 (佐藤 正知)	東京都市大学、 日本原子力研究開発機構、 株式会社タンガロイ	廃炉に関する基盤研究を通じた創造的人材育成プログラム -高専間ネットワークを活用した福島からの学際的なチャレンジ-
福島大学 (高貝 慶隆)	日本原子力研究開発機構、 福島県原子力センター、 福島工業高等専門学校、 株式会社パーキンエルマージャパン、 海洋研究開発機構、 株式会社化研	マルチフェーズ型研究教育による分析技術者人材育成と廃炉措置を支援加速する難分析核種の即応的計測法の実用化に関する研究開発
公益社団法人地盤工学会 (東畑 郁生)	早稲田大学、千葉工業大学	福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的新技术開発と人材育成プログラム

2. 国内研究 (研究期間：3年、1課題当たり年間3千万円程度)

中核機関 (事業代表者)	連携機関 (再委託先)	課題名
【テーマ1】燃料デブリ取出しに関する研究		
東京工業大学 (小林 能直)	東北大学、 日本原子力研究開発機構	沸騰水型軽水炉過酷事故後の燃料デブリ取り出しアクセス性に関する研究
北海道大学 (奈良林 直)	東北大学	多核種高除染性空気浄化システム開発による作業被曝低減化研究
日本原子力研究 開発機構 (若井田 育夫)	イマジニアリング株式 会社、京都大学	先進的光計測技術を駆使した炉内デブリ組成遠隔その場分析法の高度化研究
【テーマ2】廃棄物を含めた環境対策に関する研究		
東北大学 (浅尾 直樹)		革新的ナノ構造金属酸化物による放射性物質除去法の新展開
日本原子力研究 開発機構 (飯島 和毅)	京都大学、福島大学、 国立科学博物館	発電所隣接サイト外領域における放射性核種の環境動態特性に基づくサイト内放射性核種インベントリ評価に関する研究

3. 国際共同研究

○日英原子力共同研究 (研究期間：3年、1課題当たり年間3千万円程度)

中核機関 (事業代表者)	英国側 代表機関	課題名
【テーマ1】燃料デブリ取出しに関する研究		
長岡技術科学 大学 (片倉 純一)	ランカスター大学	プラント内線量率分布評価と水中デブリ探査に係る技術開発
東京工業大学 (木倉 宏成)	ブリストル大学	漏洩箇所特定とデブリ性状把握のためのロボット搬送超音波 インテグレーション
【テーマ2】廃棄物を含めた環境対策に関する研究		
九州大学 (稲垣 八穂広)	シェフィールド大学	高汚染吸着材廃棄物の処理処分技術の確立と高度化
日本原子力研究 開発機構 (目黒 義弘)	シェフィールド大学	汚染水処理二次廃棄物スラリー及び濃縮廃液の安全な長期貯蔵・ 処理・処分のための脱水固定化技術の開発

○日仏原子力共同研究（公募中）

公 募 期 間： 平成 27 年 9 月 15 日（月）～平成 27 年 10 月 13 日（火）（課題登録）
平成 28 年 1 月～4 月（本申請）

採択予定件数： 2 課題程度

事業実施期間： 3 年以内

事業経費： 年間 2,000 万円以内（間接経費を含む。）

募集テーマ： 過酷環境における遠隔操作に関する研究

○日米原子力共同研究（公募中）

公 募 期 間： 平成 27 年 9 月 15 日（火）～平成 28 年 2 月 19 日（金）

採択予定件数： 1 課題程度

事業実施期間： 3 年以内

事業経費： 年間 2,000 万円以内（間接経費を含む。）

募集テーマ： 放射性廃棄物を含めた環境対策に関する研究